

# みずほ通信

平成27年7月5日

今年も早いもので、1年の半分が経過しました。今月は梅雨明けすると思われませんが、毎年この時季には大雨が降ります。

昨年も広島では、大きな被害がありました。皆さまにおかれましても万全の対策をお願いします。

## 7月の予定

日	月	火	水	木	金	土
			1 絵画教室	2 園内診療	3	4
5 面会日	6 振替休日	7 井筒屋買物	8 工賃支給	9 園内診療	10	11 コンビニ外出
12	13	14	15	16 園内診療 乳がん検診	17	18 コーヒーサービス
19 有機農業祭 (田川市伊田)	20	21	22	23 園内診療 食事会	24 誕生会	25 コンビニ外出
26	27	28	29	30 園内診療	31	
<b>8月のお盆帰省は10日～17日です。</b>						
※利用者さんのリクエストにより7月の調理実習は、お好み焼き。おやつ作りは、クレープの予定です。						

## 【開園記念日の講演を聞いて】

6月7日は、開園記念日の特別講演として、子供教育で全国的に講演活動をされている熊丸みつ子先生のお話がありました。その感想を職員より取材しました。

まず、第1印象が優しそうで明るくて笑顔が素敵だなと感じました。話しの内容も先生が今まで体験してこられたものであるからこそなお一層の真実感がひしひしと伝わり、心に響き、感動が身体全体を走り、涙があふれて止まりませんでした。ふと周りを見回すと何人かの保護者、職員も涙を流していました。中でも「子供は幼い時から抱きしめてあげてください。抱きしめた分だけ優しくなり、お返しをしてくれます。」という内容は何よりうれしく思いました。子供でなくても抱きしめられたらうれしくなりますよね。

話しの中で、「私は子供を育てたことはありません。」というくだりがありました。どなたかが言われたように「子供を育てたことがないのにどうして子どもの気持ちがわかるの？」という素直な疑問が私にもわきましたが、お話を聞いているうちに、先生なればの感性と体験があつてからの事だと納得しました。

また、先生の話し方、子供たちへの接し方を聞いていると、なるほどと納得できました。当法人にも、子育て真っ最中の職員が何人かいます。今回の先生の話をも参考にしてお子さんを抱きしめて笑顔で接してあげて欲しいと切に願います。

立派な子どもでなくていい、毎日楽しく笑顔で人にやさしくできる人間に育ててほしいものです。最後に益々健康でいつまでもご活躍されます事を祈っています。

『吾子のため、日本全国をかけめぐる愛とパワーのスーパーウーマン』

### 【8月のお盆帰省日について】

8月のお盆帰省日は10日～17日となっています。はがきをお配りしますので、ご希望の日程を御記入後、返信お願い致します。

### 【6月の学園行事近況報告】

①6月25日職員研修会が行われました。

※これからの時代に求められる感性と7つの意識

※ご利用者満足と接遇マナー

この2つのテーマについて研修会が行われました。

この研修では、社会人としてのビジネスマナーを習得する事により、利用者様への接し方、マンネリ化の防止、意識改革について学びました。

一人ひとりの意識向上により、学園の充実化が図れるものと思います。



②梅雨の晴れ間の6月5日に梅ちぎりに行ってきました。

カラーズの演奏で毎年秋の例大祭でお世話になっている鶴岡八幡宮さまより、「今年も梅が採れますよ。」と連絡が入りました。職員・利用者さん数名で早速戴きにお伺いしました。

どの梅の木も枝が折れんばかりに、房なりです。

梅の木の下にブルーシートを敷き、職員が棒でたたくと雨あられのように落ちてきました。

そこでちょっとしたハプニングが。何と意思いますか？

梅と一緒に「大きなムカデ」がシートの上に落ちてきて、さぞムカデもびっくりしたのでしょう。

あちらこちらに右往左往していましたが、利用者さんがかまれると大変なので、たくましい女性職員が一撃を加え退治しました。

鶴岡八幡宮さま ありがとうございます。

早速持ち帰り漬物班が梅干しにしたり、梅酒にしたりしました。これだけあれば

1年分は大丈夫です。

### 【学園に咲く花々】

これらの花は何でしょうか？（答えは、最後にあります。）

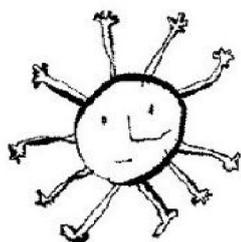
①



②



③



社会福祉法人 瑞穂会  
**瑞穂学園**

福岡県田川郡赤村大字内田1474 〒824-0432  
TEL 0947-62-2129(代) Fax 0947-62-2900

- ①きゅーり
- ②トマト
- ③ほおずき